

シニアホーム紹介サービスを通じて入居を選択した介護家族の実態を紹介する 介護家族「心の介護」の大切さを届ける『笑美面インパクト通信』4月号を発行

シニアホーム^{※1} 紹介事業の株式会社笑美面(本社:大阪市西区)は、ニュースレター『笑美面インパクト通信』4月号を2026年4月6日に発行しました。当ニュースレターは、「シニアホーム紹介サービス」を利用し、大切な家族の入居を選択した介護家族の生活の変化「介護家族の入居エピソード」などを紹介しています。

※1 シニアホームとは:当社が主に紹介する有料老人ホーム、サービス付き高齢者向け住宅およびグループホームをまとめて示す。

第9号となる4月号では、入居エピソード以外に2つの取り組みについて紹介しています。1つ目は、当社が4月から法人向けに本格始動する「笑美面 ケアラー心の介護室」です。50代を中心とする世代では、仕事への責任に加え、家庭での役割も重なりやすいのが実態です。仕事と介護の両立による負担が蓄積し、共倒れのリスクが高まる傾向にあります。当サービスでは、こうしたビジネスケアラー課題に着目し、情報提供にとどまらない、相談から入居支援までのワンストップ伴走支援を提供します。

2つ目は、笑美面が大切にする「家族会議」についてです。「家族会議」が、介護家族の心にどのような変化をもたらしてきたのか。その意義を紹介しています。当社コーディネーターは、予算や立地の話だけでは終わりません。「最期までどう生きるか」を介護家族と共に考える対話の時間を重視しています。

裏面では、毎号恒例のリアルな入居エピソードについても届けています。「シニアホーム紹介サービス」の提供により、対面相談「家族会議」を起点に、介護家族がどのように決断し、どんな変化があったのか。要旨を掲載しています。

<『笑美面インパクト通信』について>

- 発行元:株式会社笑美面 インパクト推進チーム
- 発行日:毎月6日予定
- 発行対象:病院で退院支援などを担うメディカルソーシャルワーカー、ケアマネジャーなどが在籍する居宅介護支援事業所、高齢者の相談窓口「地域包括支援センター」、シニアホーム運営事業者などの取引先、スタッフなど
- 内容:介護家族の実態や入居エピソードなど、事業を通じて生まれた、人や社会に対するポジティブな変化(インパクト)を取り上げます

■株式会社笑美面(えみめん) 事業概要

日本初のインパクト IPO 企業として、超高齢社会が抱える「介護家族の負担」と「シニアホームに関する情報不足」という課題に向き合い、事業を通じて介護家族にとって「シニアホーム介護の利用が『ポジティブ/当たり前』になっている状態」をつくり出すことで、家族が「心の介護」に向き合い、高齢者が笑顔でいられる社会の実現を目指しています。

<シニアホーム紹介サービス>

シニアホーム入居を検討する本人や介護家族向けに、独自の取り組み、豊富な知識と経験を持つコーディネーターによる丁寧なカウンセリング「家族会議」を実施し、納得できるシニアホーム選びから入居までをトータル支援。

<ケアプライムコミュニティサイト運営>

シニアホーム運営事業者向けに、コミュニティサイトの運営を通じて、介護家族が安心して入居を選択できるためのシニアホームサービスの質向上を支援。

- ・社名:株式会社笑美面(えみめん) /証券コード 9237(東証グロース)
- ・代表者:代表取締役 榎並将志
- ・本社所在地:大阪府大阪市西区京町堀 1-8-33
- ・創業:2010年9月
- ・資本金:270,440,680円(2025年10月末現在)
- ・従業員数(連結):205名(2026年3月1日現在)
- ・公式サイト:<https://emimen.co.jp/>
- ・公式note:<https://emimen.co.jp/media/>

笑美面は、家族が心の介護に向き合い、高齢者が笑顔で居る社会を目指しています。今月のインパクト通信では、インパクト拡大に向けた新たな取り組み、企業を対象にしたビジネスケアラー解決サービスや家族会議などを紹介します。

「インパクト」とは：事業や活動によって生じる社会的・環境的にポジティブな変化や効果

「入居」という介護の最終領域で、年間8,000人超を支えた実績を強みに

ビジネスケアラー解消に企業を支援



解決までのワンストップ伴走支援

「笑美面 ケアラー心の介護室」

4月より、従業員の「仕事と介護の両立」を支える企業向けの新サービスを本格始動します。仕事と介護に追われ共倒れ寸前の50代管理職を中心としたビジネスケアラー課題を解決します。家族が「心の介護」に寄り添い、高齢者が笑顔で居る社会の実現を加速します。



先月、東京・日比谷にて、記者発表会を実施。新サービスの背景と概要を発信。社会・企業への理解促進を図った。



◀ 詳細はこちら

その入居、本当に「最適」ですか？

笑美面の「家族会議」は、「自分らしく生きる」選択肢を広げるための対話です



予算、立地だけで選んでいませんか？
入居がゴールになっていませんか？

言えなかった本音、罪悪感、ぶつかり合いー。笑美面「家族会議」は、抱えていた介護の負担や不安から解放される時間でもあります。時に見えなくなっていた優しさや絆がもう一度つながる場にもなります。笑美面のコーディネーターが、丁寧な傾聴で「真の希望」を引き出すことで「最期まで、どう生きるか」を共に考え、最適な選択をサポートします。

家族会議によって**8割以上**の介護家族が、**ポジティブに変化した**と回答

シニアホームへの入居に関して

「ポジティブな気持ち」の変化がありましたか？



- 大変よくなった
- 良くなった
- やや良くなった
- 変わらない

* 当社調べ 2023年4月～2025年11月「入居後「心の介護」アンケート (n817)」

介護家族「心の介護」入居エピソード37

父の突然の四肢麻痺 —— 「父が寂しくない暮らし」へ 遠方に住む娘の葛藤



——突然の四肢麻痺から「父が寂しくない暮らし」へたどり着くまで——

「どうしてこんなことに」「こんな父じゃなかったのに」
「もっとリハビリをしたら動けるようになるのでは」
「なのに、どうして退院を急かされるの？」

元気に自宅生活をしていた90代の父親が、突然の転倒で四肢麻痺に。もっと入院させてほしい。状況を受け止めきれない遠方に住む一人娘の想いに、コーディネーターは家族会議を通して否定することなく丁寧に寄り添いました。本人の想い、家族の願いである、リハビリの継続や面会の通いやすさに加えて、身体が動かせない父が寂しくないようにという希望に沿うホームを提案。窓から子どもたちの声が聞こえる環境が笑顔につながった入居エピソードです。

#遠距離介護 #親の介護 #介護施設 #四肢麻痺 #家族会議

介護家族「心の介護」入居エピソード39

両親の介護、姉の入院、 自身の仕事と子育て —— 限界の長男に寄り添って



両親の介護、姉の看病、仕事、子育て ——
限界の長男を支えた、両親の入居支援

「ずっと両親のことが心配でしたが、今は介護職員さんが見守ってくれていると思えるだけで、心が軽くなりました」

介護が必要な両親や重い病の姉に加え、未成年の子どもがいる家庭と仕事の両立。コーディネーターは、複数の負担が重なり限界だった長男の状況を深く理解し、関係機関の窓口になり連携しました。

さらに支援途中で姉が他界。葬儀の準備、両親の入居先探し、仕事を抱え極限状態だった長男。負担にならないように電話やメールで連絡を取り合って寄り添い続けました。一番大きかった経済面もクリアし、希望通り両親揃っての入居が叶ったエピソードです。

#家族会議 #ビジネスケアラー #両親の介護 #仕事と介護の両立 #複数の負担



note

フォロー・スキ♥を頂けますと励みになります!

当社の「シニアホーム紹介サービス」を通じて、介護家族がどのように大切な家族の入居を決断し、どんな変化があったのか。そんなリアルな「心の介護」入居エピソードを中心にお届けしています。

株式会社 笑美面 シニアホーム探しに関するご相談を承っています!

☎ 0120-952-305 ※通話料無料

発行元住所：大阪府大阪市西区京町堀 1-8-33

えみめん

検索

<https://emimen.co.jp/>



お電話・ご相談
すべて
無料

北海道、関東、関西、愛知、広島、福岡で
18 オフィス



証券コード9237



認証組織：大阪本社



(高住連)高齢者向け住まい紹介事業者届出公表制度 届出番号:20-0078